
KSS
Media Entertainment Company
PlayStation
プロレス戦国伝
HYPER TAG MATCH
ハイパータッグマッチ

操作方法



方向キー
モード等を選択する際に使用します。また、試合中はレスラーの移動に使用します。

STARTボタン
オープニングのスキップ・タイトル画面での決定等に使用します。

○ボタン
決定ボタンとして使用します。試合中は攻撃ボタンとして使用します。また、公式戦、100番勝負の時にCOM側が選手を選んだあとに押すと試合画面にいきます。

×ボタン
キャンセルボタンとして使用します。ただし、選手選択後の選手キャンセルはできません。試合中は攻撃ボタンとして使用します。

□ボタン
試合中に攻撃ボタンとして使用します。

△ボタン
試合中に相手のキックのキャッチ、タックルへのがぶり、また、防御ボタンとして使用します。

L／Rボタン
試合中に方向キーと同時に押すとレスラーが走ります。

ゲームの始め方



プレイステーション本体に「プロレス戦国伝 HYPER TAG MATCH」のDISCをセットし、電源ボタンをいれるとロゴマークが出た後にタイトル画面がでます。ここでスタートボタンを押すと "はじめから"、"つづきから"、"新団体参戦" が表示されます。最初からプレイしたい場合は（また、セーブデータがない場合は）"はじめから" を選択してください。また、前回にゲームをセーブした続きをプレイしたい場合は "つづきから" を選択してください。また、『週刊プロレス監修　プロレス戦国伝』のデータを使用して本ゲームをプレイしたい場合は "新団体参戦" を選択してください。"はじめから"、"つづきから"、"新団体参戦" の選択をすると、次は試合形式のモード選択になります。モード選択の方法は、モード選択画面で方向キーの左右を押すとリングが回転してモードが切



り替わりますので、プレイしたいモードで○ボタンを押してください。本ゲームでは以下の４つのモードが用意されています。

公式戦

コンピュータが操作するレスラーを勝ち抜いていくモードです。途中でセーブすることができます。
登場する全選手（タッグ時全組）に勝利するとエンディングになります。

シングル　試合時間10分　1PLAYER
タッグ　試合時間20分　2PLAYERS
タッグ　試合時間20分　1PLAYER

100番勝負

試合時間3分で100試合行います。途中でセーブすることはできません。

シングル　試合時間　3分

5vs5団体戦

レスラーを5人ずつを選択して団体戦を行います。勝利数の多いチームが勝ちになります。

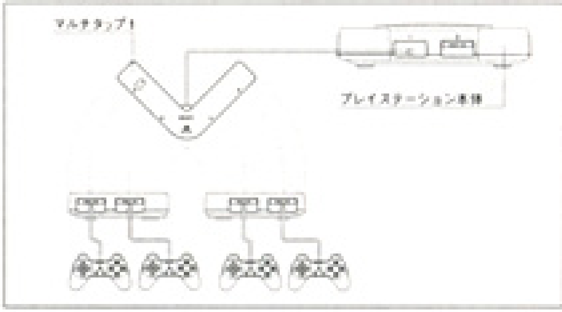
シングル　試合時間10分　1P　VS　COM
シングル　試合時間10分　1P　VS　2P

チャレンジマッチ

シングル戦・タッグ戦を様々な形式で１試合行います。最大４人でプレイ可能です。

シングル　試合時間10分　1P　VS　COM
シングル　試合時間10分　1P　VS　2P
タッグ　試合時間10分　1P　VS　COM
タッグ　試合時間20分　1P　VS　2P
タッグ　試合時間20分　1P・2P VS　COM
タッグ　試合時間20分　1P・COM VS 2P・COM
タッグ　試合時間20分　1P・2P VS 3P
タッグ　試合時間20分　1P・2P VS 3P・COM
タッグ　試合時間20分　1P・2P ＶＳ 3P・4P

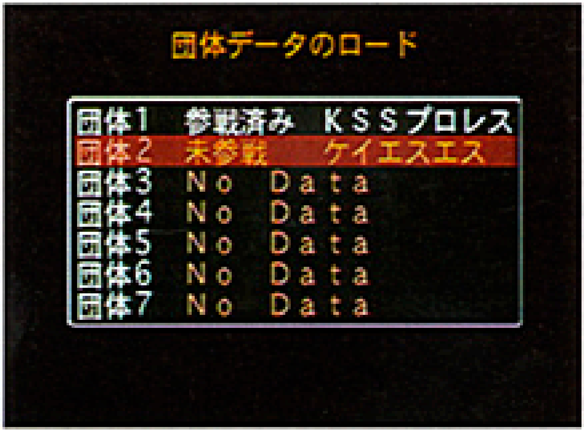
※マルチタップ使用時のご注意
マルチタップはプレイステーション本体の差し込み口1にのみ対応しています。また、マルチタップにコントローラ等を接続する場合必ずマルチタップ側コントローラ端子Aにコントローラ等を接続してから、残りのコントローラB､C､Dの各端子につないでください。
※マルチタップが接続されてない場合、3P、4Pを使用するモードは選択できません。



モード選択が終了すると次はレスラー選択画面となります。"JWF"にカーソルを合わせて○ボタンを押すと、ゲーム内に用意されているレスラー（"JWF"に所属しているレスラー)が表示されます。また、"WWN"にカーソルを合わせて○ボタンを押すと、ゲーム内に用意されているレスラー（"WWN"に所属しているレスラー)が表示されますので好きなレスラーを選択してプレイしてください。

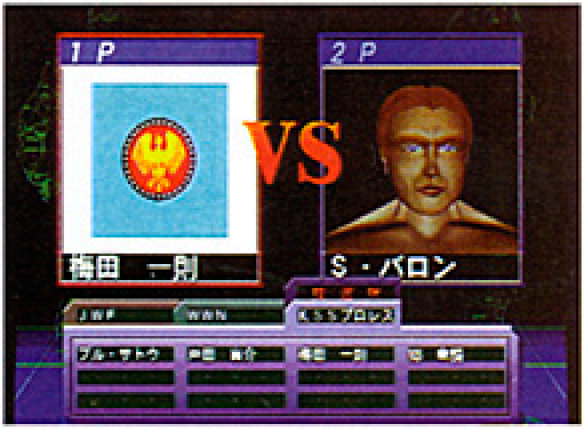
新規団体参戦について

「週刊プロレス監修　プロレス戦国伝」のセーブデータが保存してあるメモリーカードがプレイステーション本体に差し込んである状態で"新規団体参戦"モードを選択すると、「週刊プロレス監修　プロレス戦国伝」のデータを使用して本ゲームをプレイすることができます。（新規団体は1度に2団体まで参加可能です。）



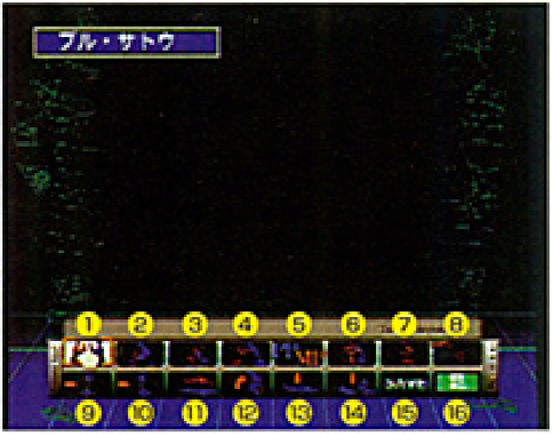
ここで"未参戦"と表示されているセーブデータは『週刊プロレス監修　プロレス戦国伝』のセーブデータです。また、"参戦済み"と表示されているセーブデータは『プロレス戦国伝 HYPER TAG MATCH』のセーブデータです。

新規団体を参戦させた後、試合モードを選択し、レスラー選択を行う画面に移るとゲーム内に用意されている団体の隣にプレイヤーが参戦させ



た団体の名前が表示されて、団体名にカーソルを合わせて〇ボタンを押すと団体に所属しているレスラーが表示されます。後はレスラーにカーソルを合わせて〇ボタンを押すとそのレスラーで試合を行うことができます。

新団体レスラーの技の設定について



プレイヤーが新しく参戦させた団体に所属しているレスラーには技の設定をすることができます。その方法は、レスラー選択画面で新団体にカーソルを合わせて〇ボタンを押すと団体名の上に"技選択"という項目が表示されますのでそこにカーソルを合わせて〇ボタンを押して、技の設定を行うレスラーの選択を行うと技の設定画面になります。

画面下部に表示されている14項目アイコンは試合での様々な状況ごとに分かれています。このアイコンを選択すると、技設定を行うことができます。14項目のアイコンは以下のような状況ごとに分かれています。

① 立ち技
② キャッチしたとき
③ がぶったとき
④ 組んだとき
⑤ PP(パーテルポジション)・MP(マウントポジション)のとき
⑥ ヘッドロックしたとき
⑦ 走っているとき
⑧ 相手が場外にいるときの飛び技
⑧ 相手がふらついているとき(前から組んで)
⑩ 相手がふらついているとき(後ろから組んで)
⑪ 相手がリング内にいるときの飛び技
⑫ 雪崩式の技
⑬ 相手が仰向けにダウンしているとき
⑭ 相手がうつぶせにダウンしているとき
⑮ セーブアイコン(団体・技の設定をセーブします)
⑯ 終了アイコン(技設定を終了します)

新団体レスラーの技の設定について



技の設定は、まず、画面下部の14項目のアイコンからアイコンをひとつ選択します。すると画面中央に技設定ウィンドウが開きますのでそこで技の設定を行います。
また、全選手が固定として持っている技は赤く表示されますので、ここは変更できません。

① レスラー名
② 試合での状況
③ 攻撃ボタン操作
④ 現在組み込んである技
⑤ そのレスラーに組み込むことが可能な技



A.技の設定は、まず、技設定ウィンドウ右側の緑の部分に表示されている技の中で使用したい技にカーソルを合わせて○ボタンを押します。すると中央の青の部分で明るくなるところがあります。その場所にカーソルをあわせて○ボタンを押すと先ほど選択した技がその場所に表示されます。この状態で"決定アイコン"にカーソルをあわせて○ボタンを押すとその技を設定したことになります。
また、タックルとショルダータックルに関しては例外で技設定ウィンドウのタックルの項目にカーソルをあわせて○ボタンを押すとタックルとショルダータックルが切り替わりますので好きな方を選択してください。

B.組み込める技は、「週刊プロレス監修 プロレス戦国伝」で、どこまで成長させたかによってかわってきます。
ポイントをより高く成長させた選手の方がより多くの技から選ぶことができます。
また、技設定が終了し、そのデータをセーブしたい場合はセーブアイコン(5P参照)を選択するとデータをセーブすることができ、終了アイコン(5P参照)を選択すると技選択画面を抜けることができます。

注:団体のセーブには,メモリーカードを2ブロック使用します。

レスラーの基本操作について

ゲーム中には24人のレスラーが用意されており､レスラーごとに様々な技を使用できますが､すべてのレスラーが共通で使用できる技と操作法があります｡その他のボタンは何かの技になります｡

走る

方向キーとL／Rボタンを同時に押すとレスラーが走り出します｡

基本技

●相手が立っているとき

操作法	技内容
組み合って ○ボタン	ロープにふる
組み合って ×ボタン	ヘッドロック
ヘッドロックされて ○ボタン	ロープにふる
ヘッドロックされて ×ボタン	ロープにふる
ヘッドロックされて □ボタン	バックドロップ

●相手がフラフラしているとき（前から相手をつかんで）
（後ろからバックをとって）

操作法	技内容
○ボタン	ロープにふる

●タッチ（タッグ時、パートナーとチェンジ）

操作法	技内容
自軍コーナーで △ボタンを押します	

●相手がコーナーに串刺しにされているとき

操作法	技内容
↑（↓）＋□ボタン	コーナーに前向きに乗せる
←（→）＋□ボタン	コーナーに後向きに乗せる

●相手が仰向けにダウンしているとき

操作法	技内容
頭側から ○ボタン	起こす
頭側から ×ボタン	フォール
頭側から △ボタン	ひっくり返す
足側から ○ボタン	起こす
足側から △ボタン	ひっくり返す

●相手がうつぶせにダウンしているとき

操作法	技内容
頭側から ○ボタン	起こす
頭側から ×ボタン	返してフォール
頭側から △ボタン	ひっくり返す
足側から ○ボタン	起こす
足側から △ボタン	ひっくり返す

●関節技をはずす

関節技は、かけられた方の体力で何秒かかるかが決定されますが、その時どのボタンでも良いので連打をすると、より早くはずすことができます。

《レスラー紹介》

●組技をかけるタイミングは、組み合って一呼吸ぐらいです。またフラフラしている相手に組みついて（前、後とも）かぶった時、キャッチした時、相手をコーナーにのせた時、ヘッドロックと全部微妙にタイミングが異なります。何度も練習してタイミングをつかんで下さい。●技をかけられた方の△ボタンでの防御はフラフラに組みつかれた時と、コーナーにのせられた時のみ使用します。キャッチ、かぶりとヘッドロックでは別のボタンで技がでます。



得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
走りながら　×ボタン	ラリアート
●相手がフラフラしているとき（後から）	
↑（↓）＋×ボタン	バックドロップ
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	サソリ固め
●相手がうつぶせにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	ストンピング



得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
立って　□ボタン	エンズイ斬り
●相手がフラフラしているとき（前から）	
↑（↓）＋□ボタン	投げっぱなしパワーボム
●相手がフラフラしているとき（後から）	
↑（↓）＋×ボタン	バックドロップ
●相手がフラフラしているとき（前から）	
←（→）＋×ボタン	DDT



スペース・剛

得意技

操作法	技内容
●走っている相手に	
走っている相手に　□ボタン	フランケンシュタイナー
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑（↓）＋×ボタン	ドラゴンスクリュー
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	足4の字固め
●相手がリング内にいる時の飛び技	
コーナー内から登り　□ボタン	ムーンサルトプレス



ホッパー・速水

得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
立って　□ボタン	回転エルボースマッシュ
●相手が仰向けにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	足かけ式フェイスロック
●相手がフラフラしているとき(前から)	
←（→）＋□ボタン	横入り式ジャンピングPBH
●相手がフラフラしているとき(後から)	
←（→）＋□ボタン	タイガーSPH

必勝法その一：相手がフラフラ状態の時に後ろからタックルを決めるとバーテルポジションがとれます。



木元岩鉄

得意技

操作法		技内容
●相手が立っているとき		
走りながら	□ボタン	フライングニールキック
●相手がフラフラしているとき（前から）		
←（→）＋×ボタン		DDT
●相手が仰向けにダウンしているとき		
頭側から	□ボタン	三角締め
●相手が立っているとき		
立って	□ボタン	水面蹴り



山田鬼丸

得意技

操作法		技内容
●相手が立っているとき		
走りながら	○ボタン	ケンカキック
●相手がフラフラしているとき（前から）		
↑（↓）＋□ボタン		投げっぱなしパワーボム
●相手が仰向けにダウンしているとき		
頭側から	□ボタン	ストレッチプラム
●相手がフラフラしているとき（後から）		
←（→）＋×ボタン		胴締めスリーパー

必勝法その二：前げり、ミドルキック、カウンターキック、ケンカキックは△ボタンでキャッチする事ができます。



バッファロー・雷

得意技

操作法	技内容
●走っている相手に	
走っている相手に　□ボタン	パワースラム
●相手がフラフラしているとき（前から）	
←（→）＋□ボタン	ノーザンライトボム
●相手が仰向けにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	ストラングルホールド
●相手がフラフラしているとき（前から）	
←（→）＋×ボタン	一本背負い投げ



ブレイブ・隆

得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
走りながら　○ボタン	フライングショルダーアタック
●相手がフラフラしているとき（前から）	
←（→）＋□ボタン	スクリュードライバー
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナーへ内から上り　□ボタン	ムーンサルトプレス
●相手が立っているとき	
走りながら　□ボタン	ラリアート

必勝法その三：ロープに振られて、リバウンドした瞬間にタイミングよく△ボタンを押すと、止まる事ができます。



スペクト・切人

得意技

操作法	技内容
●相手が蹴ってきたとき	
キャッチして □ボタン	スタンディングアキレスけん固め
●相手がフラフラしているとき(後から)	
↑(↓)+×ボタン	胴締めスリーパー
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から ×ボタン	ヒールホールド
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から ×ボタン	裏アキレスけん固め



荒井未来

得意技

操作法	技内容
●相手立っているとき	
立って ○ボタン	掌打
●相手がフラフラしているとき(後から)	
↑(↓)+×ボタン	胴締めスリーパー
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から □ボタン	レッグロック
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から ×ボタン	アキレスけん固め

必勝法その四： 関節技をかけている時や、フォールをしている時に○ボタンを押すと、自分から外す事ができます。



シーザー・朝倉

得意技

操作法	技内容
●相手が仰向けにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	腕ひしぎ逆十字固め
●相手がフラフラしているとき（前から）	
↑（↓）＋□ボタン	水車落とし
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	ヒザ十字固め
●相手が立っているとき	
立って　×ボタン	ローキック

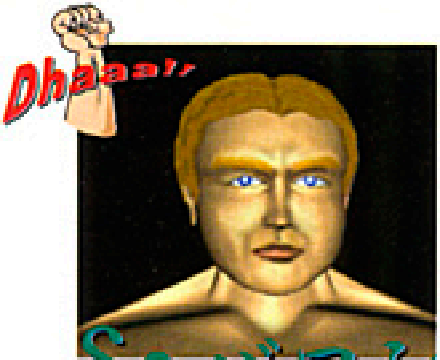


原光陰

得意技

操作法	技内容
●バーテルポジションから	
□ボタン	腹固め
●相手がフラフラしているとき（後から）	
←（→）＋□ボタン	胴締めCWフェイスロック
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	脇固め
●相手がフラフラしているとき（前から）	
←（→）＋×ボタン	1本足ヘッドバッド

必勝法その五： 飛び技を自爆すると自分がダメージを受けてしまいます。相手との間合いに気を付けましょう。



S・バロレ

得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
走りながら　×ボタン	ラリアート
●相手がフラフラしているとき（前から）	
↑（↓）＋□ボタン	投げっぱなしパワーボム
●相手仰向けにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	エルボードロップ
●相手うつぶせにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	ニースタンプ



B・グローリー

得意技

操作法	技内容
●走っている相手に	
○ボタン	カウンターキック
●相手がフラフラしているとき（前から）	
↑（↓）＋□ボタン	ネックハンギングツリー
●相手がフラフラしているとき（後から）	
↑（↓）＋×ボタン	バックドロップ
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナー外から登り□ボタン	F・ギロチンドロップ

必勝法その六： 大技をかけるには、相手をフラフラ状態にさせなければなりません。序盤は打撃技で相手の体力を奪いましょう。



得意技

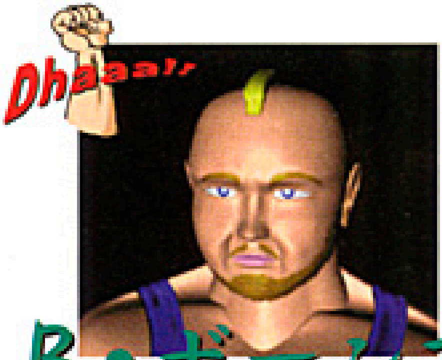
操作法		技内容
●相手仰向けにダウンしているとき		
頭側から	□ボタン	ギロチンドロップ
●相手がフラフラしているとき（前から）		
↑（↓）＋□ボタン		ベアハッグ
●相手が仰向けにダウンしているとき		
足側から	□ボタン	ジャイアントスイング
●相手が立っているとき		
走りながら	□ボタン	グローバルハンマー



得意技

操作法		技内容
●相手が立っているとき		
走りながら	□ボタン	スモールパッケージホールド
●相手がフラフラしているとき（後から）		
↑（↓）＋□ボタン		コブラツイスト
●相手が仰向けにダウンしているとき		
足側から	□ボタン	足４の字固め
●相手がフラフラしているとき		
←（→）＋□ボタン		パイルドライバー

必勝法その七：打撃技で、コーナーや、ロープ際に追いつめられたら場外や、エプロンにエスケープして試合の流れを変えましょう。



B・ボーレズ

得意技

操作法	技内容
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑(↓)+□ボタン	投げっぱなしパワーボム
●相手がフラフラしているとき(前から)	
←(→)+□ボタン	チョークスラム
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナーへ外から上り ○ボタン	フライングボディプレス
●相手が立っているとき	
立って □ボタン	ウラケン



G・ライアル

得意技

操作法	技内容
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑(↓)+×	フロントSP
●相手がフラフラしているとき(後から)	
↑(↓)+□ボタン	投げっぱなしジャーマンSP
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から □ボタン	ヒザ十字固め
●パーテルポジションから	
□ボタン	フルネルソンSP

必勝法その八： ダウンから起き上がる時や、ロープをくぐった後などは無敵になっていて相手の攻撃を受け付けません。



得意技

操作法	技内容
●走っている相手に	
走っている相手に　○ボタン	ソバット
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑（↓）＋□ボタン	フロントフェイスロック
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	ヒールホールド
●パーテルポジションから	
○ボタン	スリーパーホールド



得意技

操作法	技内容
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑（↓）＋□ボタン	フロントフェイスロック
●相手が仰向けにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	ヒザ固め
●相手がうつぶせにダウンしているとき	
足側から　□ボタン	STF
●相手仰向けにダウンしているとき	
足側から　×ボタン	クロスヒールホールド

必勝法その九： 相手がタックルして来た時、タイミングよく△ボタンを押すとがぶる事ができます。(フラフラ状態の時はがぶれません)



スーパーマーズ

得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
立って　□ボタン	浴びせ蹴り
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナー外から登り　□ボタン	スパースタープレス
●相手がうつぶせにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	ラ・マヒストラル
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑（↓）＋□ボタン	フィッシャーマンバスター



エア・フォース

得意技

操作法	技内容
●相手が場外にいるとき	
コーナーへ外から登り　○か×	トペ・コン・ヒーロ
●相手がフラフラしているとき(前から)	
↑（↓）＋×ボタン	裏投げ
●相手がフラフラしているとき(前から)	
←（→）＋□ボタン	ウラカン・ラナ
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナー内から登り□ボタン	カンクーントルネード

必勝法その十： 前作「プロレス戦国伝」でエディットしたレスラーを使用すると、新しい技が増えてより一層楽しめます。



妖人修羅

得意技

操作法	技内容
●相手がフラフラしているとき〔前から〕	
↑（↓）＋□ボタン	毒霧
●組み合って	
←（→）＋□ボタン	かみつき
●相手が仰向けにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	チョーク
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナー内から登り　□ボタン	ムーンサルトプレス



武蔵坊一九

得意技

操作法	技内容
●相手が立っているとき	
走りながら　□ボタン	フライングラリアート
●相手が仰向けにダウンしているとき	
頭側から　□ボタン	アイアンクロー
●相手がフラフラしているとき〔前から〕	
←（→）＋□ボタン	高角度パワーボム
●相手がリング内にいるときの飛び技	
コーナー外から登り□ボタン	フライングヘッドバッド

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ“PlayStation”専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC | J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の“PlayStation”にのみ対応しています。海外仕様の“PlayStation”では使用できません。●「解説書」および“PlayStation”本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを“PlayStation”本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後“PlayStation”本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●“PlayStation”本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。



SLPS 01006